

一般社団法人横手青年会議所 2025 年度 地域連携・活性化委員会 年間事業計画書(案)

担当副理事長	子野日 賢	幹 事	有馬 陽子	委 員	伊藤 孝太(賛助)
委 員 長	小杉 和歩	委 員	鈴木 一平	委 員	
副 委 員 長	水谷 舞	委 員	柴田 晋吾(賛助)	委 員	

【テーマ】

地元の魅力を実感・経験して、さらに横手を盛り上げよう！

【委員会が取り組む課題】

横手に昔から伝わる行事やお祭りの担い手が不足していることや、横手市民としてまだ体験したことがなかった・見たことがなかった伝統行事等がたくさんあり、まずはその魅力を横手市民、県内外の人々に知ってもらう必要があります。そしてお祭りや伝統行事等は開催日が終わればその地域の活気が薄れてしまう事を解決する必要があります。

【委員会の目的】

- (1) 各地域で行われているお祭りや伝統行事を横手青年会議所として体験し、その魅力を SNS で発信することで体験したことがない・見たことがなかった横手市民や県内外の人々に興味を持ってもらいます。
- (2) 各地域の人しか知らなかった行事等を他地域の人にも知ってもらい、体感・共感してもらえようにします。
- (3) 地域の人・行政と連携し、横手のお祭りや伝統行事をより多くの人に広め、横手全体を盛り上げ、横手市民や県内外の人々にもっと「横手市」に興味も持ってもらえるようにします。
- (4) 11 月例会にて青年会議所として体験した行事や横手のお祭り・伝統工芸等を可能な限り一堂に集め、横手をもう一度盛り上げます。

【事業概要】

- (1) 横手に昔から伝わる行事やお祭りに横手青年会議所として積極的に参加し、行政や地域の人と連携・協力して地域活性化を図ります。
- (2) 実際に行事やお祭りに参加し体験したことを SNS で発信し、地域の良さを知ってもらいます。
- (3) 参加した行事やお祭りに係る人と連携し、横手青年会議所の良さを知ってもらい会員拡大につなげます。

【予算(概算)】

<支出内訳>		単位：円	
2月例会	50,000	11月例会	130,000
8月例会	70,000	合計	250,000

【成果発表の方法とその時期】

- (1) 例会終了後に事業に来て頂いた来場者数・いいね!数を理事会やデスクネットで報告します。
- (2) 例会への来場者にアンケートを行い、結果を集計し理事会やデスクネットで報告します。
- (3) 参加行事の制作過程・完成・片付け等そのお祭り・行事の流れの写真・動画を SNS で発信します。

【年間スケジュール】

1月	2月	3月	4月	5月	6月
2月例会上程	2月例会		2月例会報告		8月例会上程
7月	8月	9月	10月	11月	12月

8月例会上程	8月例会	11月例会上程	11月例会上程 8月例会報告	11月例会	年間事業報告 翌月 11月例会報告
--------	------	---------	-------------------	-------	----------------------

第 3 回 三役候補者会での意見と対応	
意見 1	賛助の方には(賛助)が必要です。
対応 1	柴田晋吾さん、伊藤孝太さんに(賛助)を付け、修正しました。
意見 2	下に二重線が必要です。
対応 2	二重線に修正しました。
意見 3	他委員会と統一してください。
対応 3	箇条書きを文章として訂正し、他委員会の構成と統一しました。
意見 3	どう地域が良くなっていくのか、なぜ発信する必要があるのかを文章にまとめるとすっきりすると思います。
対応 3	文章をまとめ、追記・訂正しました。
意見 4	課題に対しての目的がないです。
対応 4	目的に追記・訂正しました。エビデンスは調査中です。
意見 5	誰を主語として話しているのか。市民の人なのかどうかを教えてください。
対応 5	課題に主語を追記しました。
意見 6	誰と共有しますか。
対応 6	共有先を追記・訂正しました。
意見 7	両方に WINWIN になるような目的に組み込めれば、お互い得られる部分もあればいいかもしれせん。
対応 7	意見を参考に追記・訂正しました。
意見 8	関わり方ですが、口頭でいいので理事会の時に話せるといいかと思ひます。
対応 8	口頭も考えておきますが、事業概要にも追記しました。
意見 9	JC としての成果につながりますか。
対応 9	今まで体験・参加したことのないお祭りや行事に携わることで、今まで繋がりなかった人々との繋がりが出来ると思ひています。
意見 10	「会員拡大につなげます」でよいかと思ひます。
対応 10	文章を訂正しました。
意見 11	総務事務局のフォーマットにしてください。
対応 11	フォーマット訂正しました。
意見 12	どこで報告しますか。デスクネッツ、SNS 等教えてください。
対応 12	報告方法を【成果発表の方法と時期】に追記しました。
意見 13	【成果発表の方法と時期】の(1)の来場者数とは事業に参加してくれたかたですか？
対応 13	事業に来て頂いた来場者に訂正しました。
意見 14	担当例会太字にしてください。
対応 14	太字に訂正しました。
第 3 回 理事候補者会での意見と対応	
意見 1	目的 1 についてですが、魅力を SNS で発信するとありますが、どのお祭りでもやっていることを横手 JC だからやる付加価値とはなにがありますか。
対応 1	行政からの発信が少なく、そのお祭りの準備過程を発信する人が少ないため、そこを発信力がある横手 JC が行う事で付加価値が付きます。

意見2 担当例会で携わるお祭りや伝統行事に関して目星はついているのでしょうか。

対応2 2月は「かまくら」、8月は「おくり盆祭り」、11月はJC主体で何か開催しようかと思っています。

第4回 三役候補者会での意見と対応

意見1 縦の枠の位置を統一してください。

対応1 縦枠の修正をしました。

意見2 伝統行事ではなく、伝統文化にまとめたほうが良いと思います。

対応2 伝統文化にまとめて訂正しました。

意見3 課題にある「たくさんあるが～」の部分は、「たくさんあり」にした方が良いと思います。

対応3 文章を訂正しました。

意見4 魅力を知ってもらいたい対象者は誰になりますか。

対応4 課題の文章を訂正し、対象者を追記しました。

意見5 「地域の活気が薄れてしまう事」に対する目的があると良いと思います。

対応5 委員会で話し合って検討します。

意見6 文章の語尾を統一してください。

対応6 文章全体の語尾を統一し訂正しました。

意見7 助詞の使い方がおかしいので、文章全体の精査をお願いします。

対応7 文章全体を訂正しました。

意見8 お祭りや伝統文化は参加・見るのではなく、見てから参加にしたほうが文章としての流れが良いと思います。

対応8 文章の訂正をしました。

意見9 目的(1)にある人々とはどの地域の人々を想定していますか。

対応9 目的(1)の文章を訂正・追記しました。

意見10 目的(2)にある行事における共感とは何がありますか。

対応10 会員も知らなかった事や経験したことのない事を共に経験し、その行事やお祭りの魅力を共感してもらいたいと考えています。

意見11 目的(3)のある「地域の方～」とありますが、他の文章には「人」と表現している箇所があるので、どちらかに統一してください。

対応11 文章全体を訂正し、統一表現にしました。

意見12 目的(3)の興味を持っていただく対象は誰になりますか。

対応12 目的(3)の文章を訂正・追記しました。

意見13 SNSの使用媒体は何を使いますか。

対応13 facebook と Instagram の両方を使用しようと考えています。

第4回 理事候補者会での意見と対応

意見1 意見なし

対応1 対応なし

第5回 三役候補者会での意見と対応

意見1 課題の文章を統一してください。

対応1 課題の文章を統一し、修正しました。

意見2 課題にある「活気が薄れて～」にたいする目的を追加してみてもいいでしょうか。

対応2 目的に追記しました。

意見3	目的(1)が句点が無く読みにくいので、修正をお願いします。
対応3	目的(1)の文章を修正しました。
意見4	目的(1)の文章と課題の文章で相違点があるので、統一させてください。
対応4	目的(1)と課題の文章を統一し、修正しました。
意見5	目的(3)の文章を課題に合わせて統一してください。
対応5	目的(3)の文章を統一し、修正しました。
意見6	意見と対応の第3回・第4回と意見はありませんでしか。
対応6	意見と対応のナンバリングを修正しました。
第 回	理事候補者会での意見と対応
意見1	
対応1	